

資料Ⅱ-1 農業関係高等学校の特色ある取り組み等について

(平成29年12月調査)

各校において取り組んでいる特色ある取り組みを各学校単位で回答〔回答数351校(会員校376校)〕

農業関係高校における特色ある取組に関する調査については、各学校が時代の変化に対応した新しい取り組みを進めている。農業関係のインターンシップは「77.7%」の学校で実施しており、学校が積極的に生徒の勤労観と職業観の育成と希望する進路の実現を目指した進路指導を行っている。

また、地域団体・自治体との連携が「71.0%」であり、外部講師を招いての特色ある取組にも注目したい。デュアルシステムを導入した学校は33校であり、昨年度より5校増加した。

その他、たくさんの素晴らしい教育活動がこの表からも読み取れる。ぜひ、このデータを全国の共通データとして活用していただければ幸いである。(島根県未提出)

最後に、ご多忙の中事務局が実施したアンケートに御協力をいただき、ありがとうございました。

取り組み事項	学校数	%
農業関係インターンシップ	255	77.7
保育園・幼稚園との交流	234	71.3
小学校・中学校農業体験学習	233	71.0
地域団体・自治体との連携	233	71.0
外部講師	219	66.8
商品開発	199	60.7
企業連携	190	57.9
高大連携	158	48.2
出前授業	154	47.0
地域特産物	149	45.4
環境保全活動	148	45.1
就農教育	146	44.5
有機農産物・減農薬・無農薬栽培	146	44.5
学校開放講座	140	42.7
特別支援学校との交流	134	40.9
食育	126	38.4
直売所	126	38.4
花いっぱい運動	126	38.4
研究機関連携	122	37.2
バイオテクノロジー	105	32.0
食品のブランド化	100	30.5
国際交流	96	29.3

取り組み事項	学校数	%
高校間連携	72	22.0
家畜排泄物対応	62	18.9
花育	57	17.4
学校給食食材提供	56	17.1
農村文化・芸能の継承	56	17.1
ビオトープ	47	14.3
自然エネルギーの利用	41	12.5
起業家育成	33	10.1
デュアルシステム	33	10.1
バイオマス・バイオ燃料	27	8.2
新品種育成	26	7.9
グリーンツーリズム	25	7.6
中学校技術家庭「生物の育成」支援	25	7.6
特許	18	5.5
その他	16	4.9
宅急便・ネット販売	16	4.9
棚田	14	4.3
有機JAS認証	13	4.0
JGAP認証	10	3.0
教育用コンテンツ	10	3.0
菜の花プロジェクト	7	2.1
ISO14001	3	0.9

・その他の内容

※上記選択肢に含まれる内容も多くあるが、「その他」の数字として回答が出ているので示す。
 市民農園、地域自治会への花の提供、普及センターと連携した地域農家の見学・交流（1日農家体験実習）、アンテナショップ、石窯ピザ交流、サツキ輸出検疫、共進会を通じたネットワーク作り、海外ワイン研修、農家見学、ひまわりプロジェクト、小学校生活科「野菜栽培」支援、市と連携して郷土料理開発、木育、調理専門学校への食材提供、エコフィードを利用した養豚経営、田んぼアート、商標登録申請